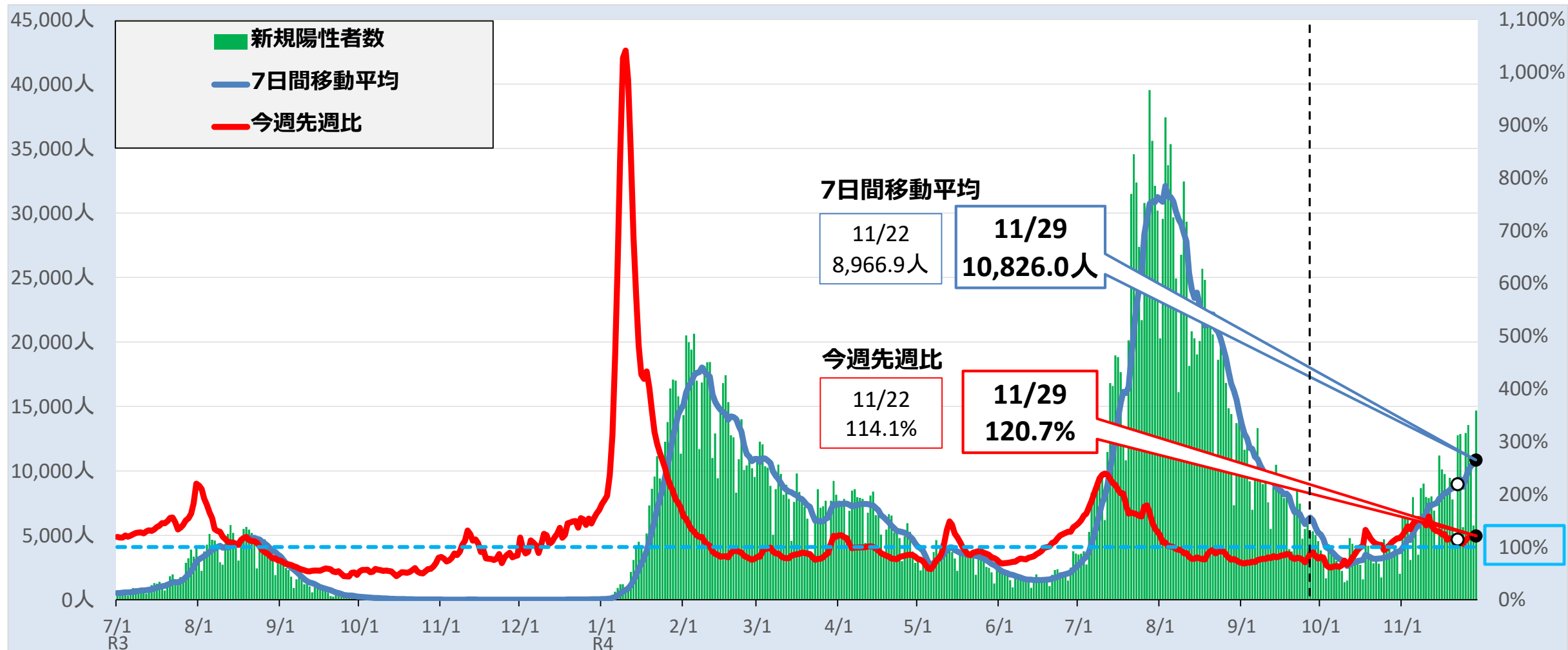


【感染状況】 ①-1 新規陽性者数・今週先週比

第108回（令和4年11月30日） 新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード	資料3-8
西塚先生提出資料	

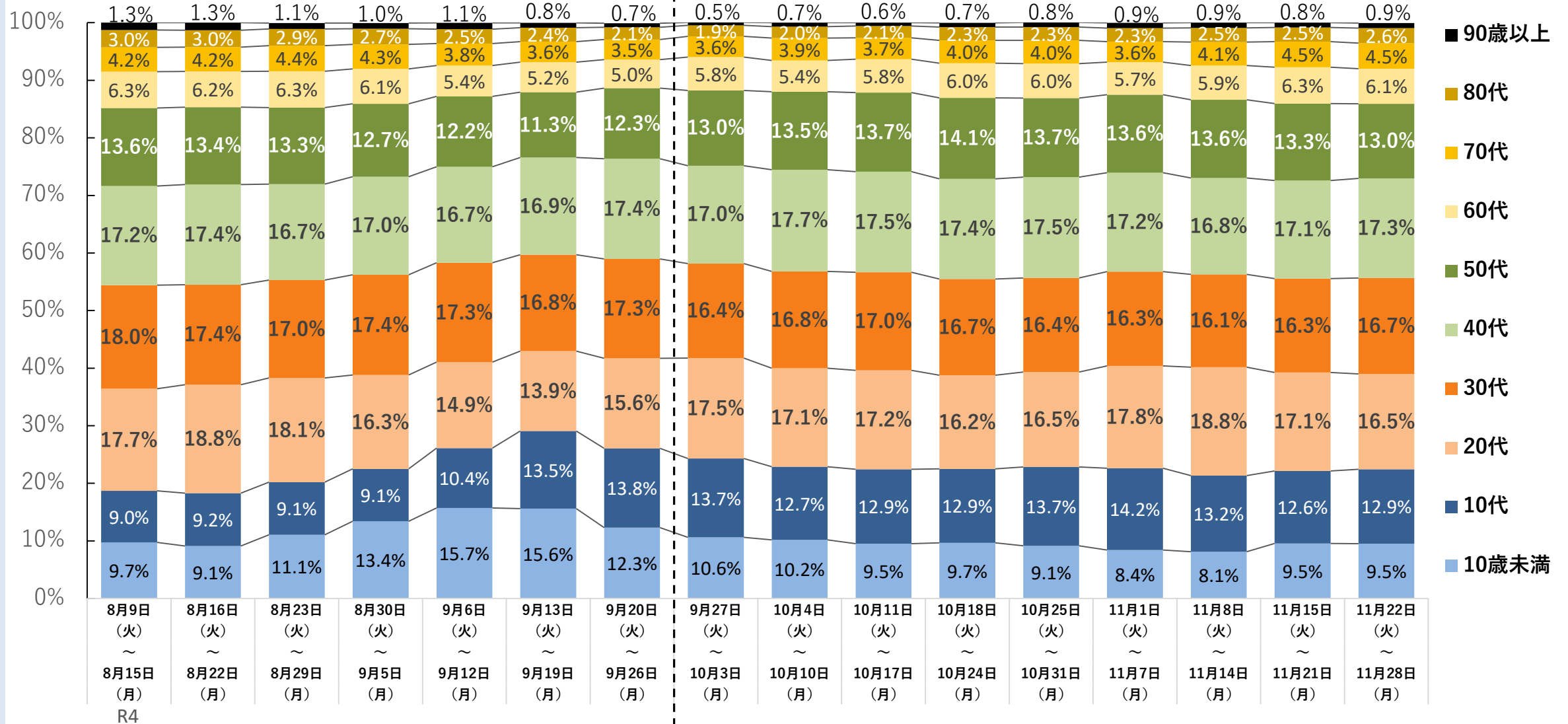
➤ 新規陽性者数の7日間平均は、約10,826人に増加した。今週先週比は、約121%となった。



(注1) 集団感染発生や曜日による件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を陽性者数として算出

(注2) 令和4年9月27日以降は全数届出の見直しに伴い、医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった年代別の新規陽性者数の合計を計上

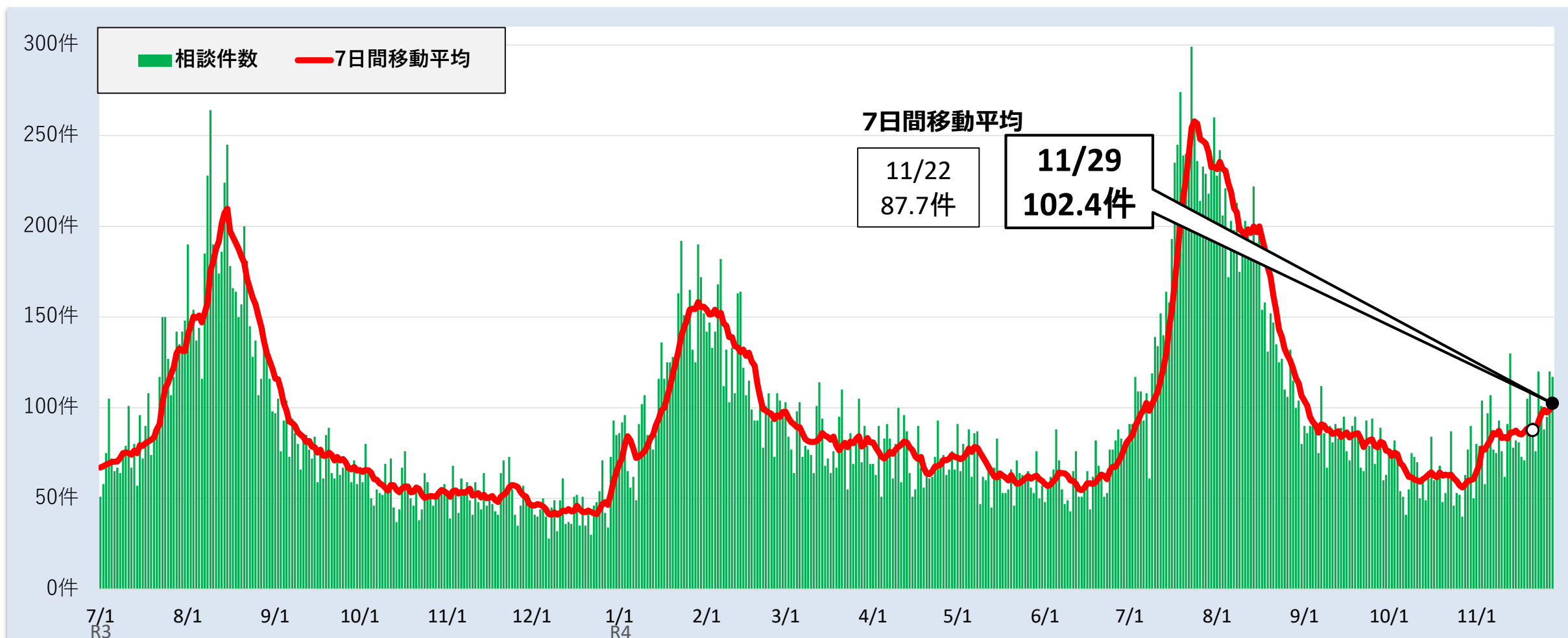
【感染状況】 ①-2 新規陽性者数（年代別）



(注) 令和4年9月27日以降は全数届出の見直しに伴い、医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった年代別の新規陽性者数の合計を計上

【感染状況】② #7119における発熱等相談件数

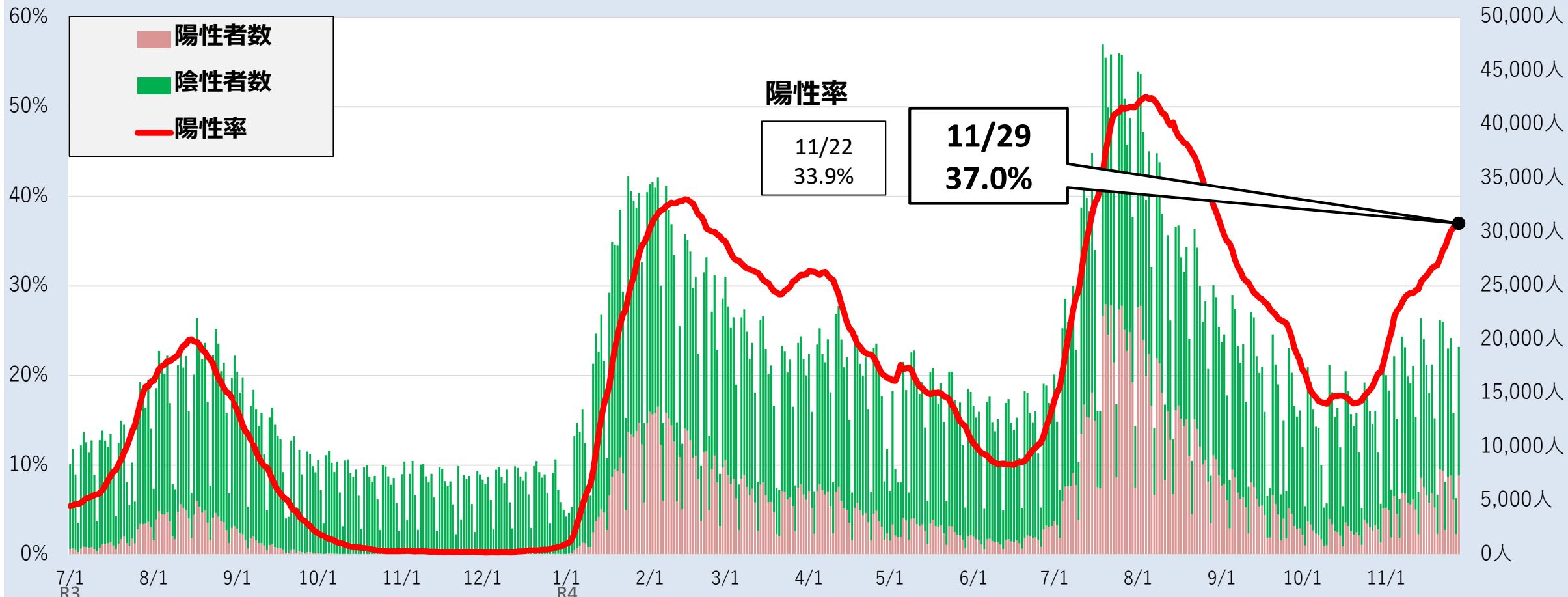
- #7119は、感染拡大の早期予兆の指標の1つとして、モニタリングしている。
- #7119の7日間平均は、11月29日時点で102.4件に増加した。



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を相談件数として算出

【感染状況】 ③ 検査の陽性率（PCR・抗原）

➤ PCR検査等の陽性率は37.0%となった。



(注1) 陽性率：陽性判明数（PCR・抗原）の移動平均／検査人数（＝陽性判明数（PCR・抗原）＋陰性判明数（PCR・抗原））の移動平均

(注2) 集団感染発生や曜日による数値のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値をもとに算出し折れ線グラフで示す（例えば、令和3年7月7日の陽性率は、7月1日から7月7日までの実績平均を用いて算出）

(注3) 検査結果の判明日を基準とする。

(注4) (1)東京都健康安全研究センター、(2)PCRセンター（地域外来・検査センター）、(3)医療機関での保険適用検査実績により算出

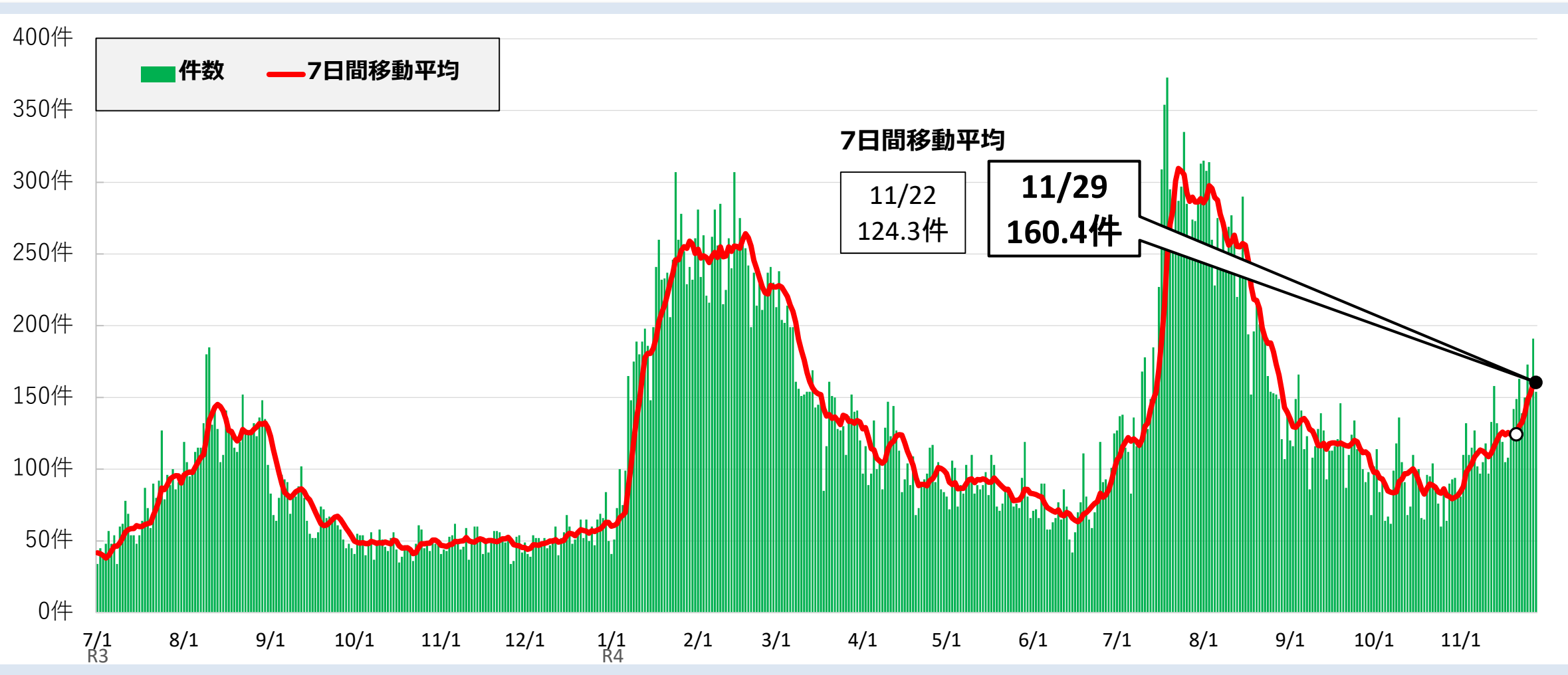
(注5) 陰性確認のために行った検査の実施人数は含まない。

(注6) 速報値として公表するものであり、後日確定データとして修正される場合がある。

(注7) 吹き出しの数値は、モニタリング会議報告時点の数値を記載

【医療提供体制】④ 救急医療の東京ルール適用件数

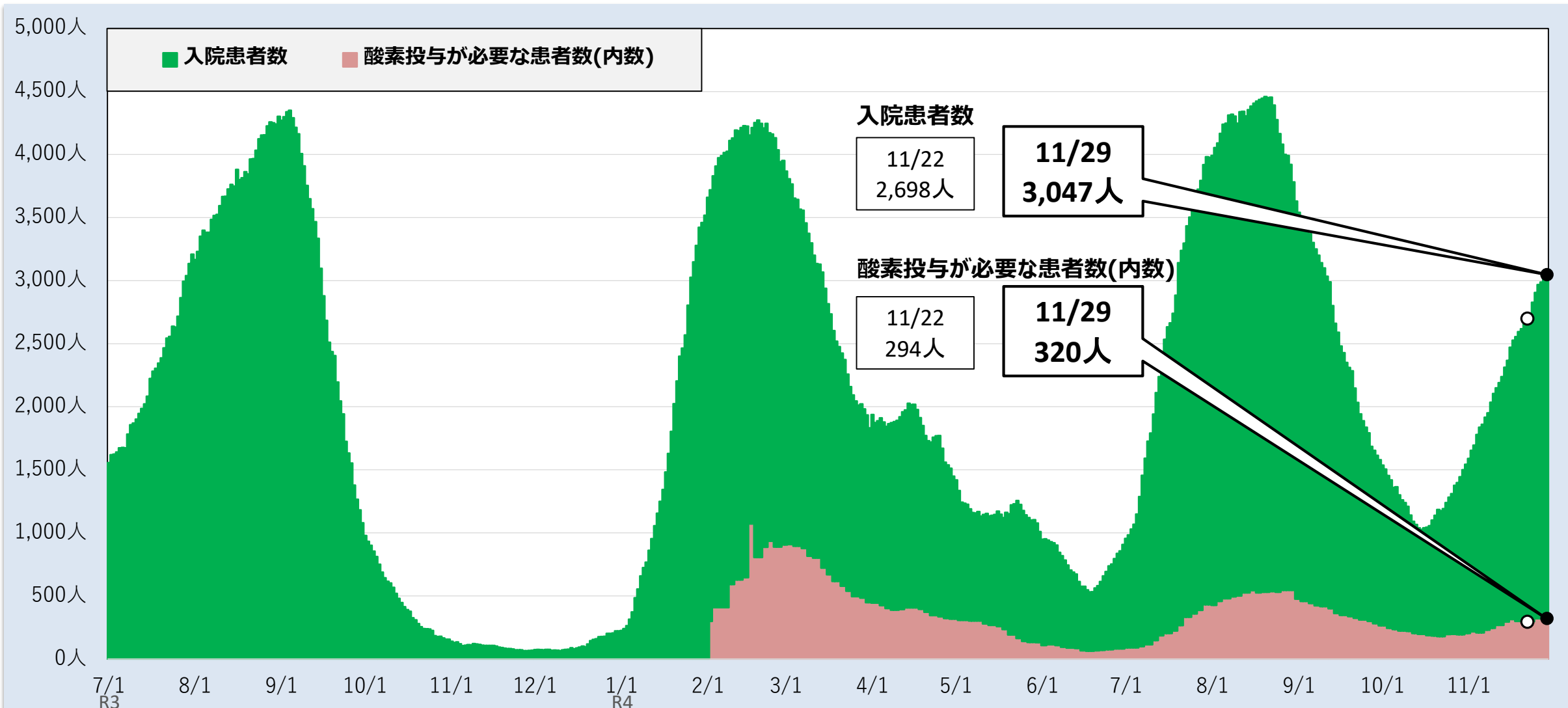
➤ 東京ルール適用件数の7日間平均は160.4件に増加した。



(注) 曜日などによる件数のばらつきにより、日々の結果が変動するため、こうしたばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、過去7日間の移動平均値を適用件数として算出

【医療提供体制】⑤-1 入院患者数（酸素投与が必要な患者数を含む）

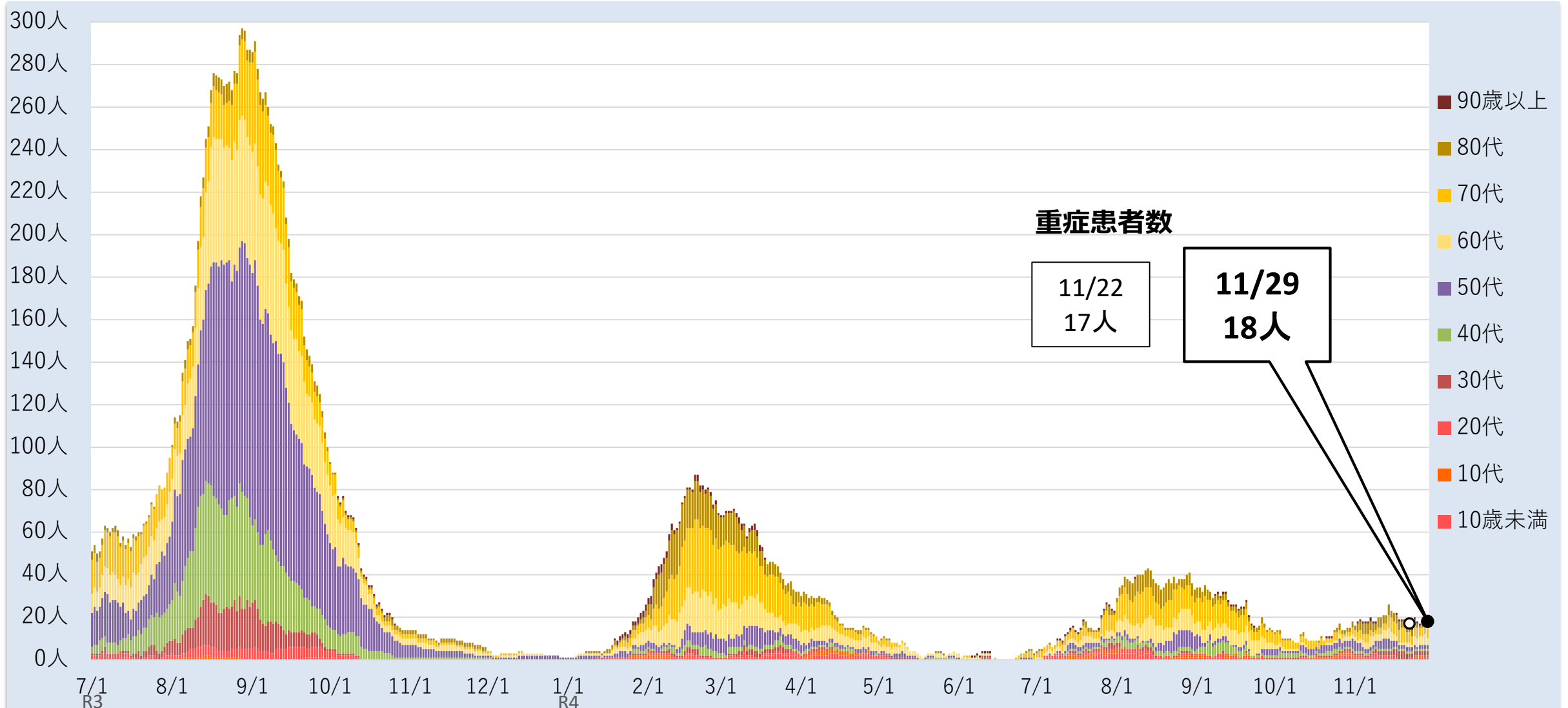
➤ 入院患者数は、11月29日時点で3,047人に増加した。



(注) 入院患者のうち、酸素投与が必要な患者数については、令和4年2月2日から作成

【医療提供体制】⑥-1 重症患者数

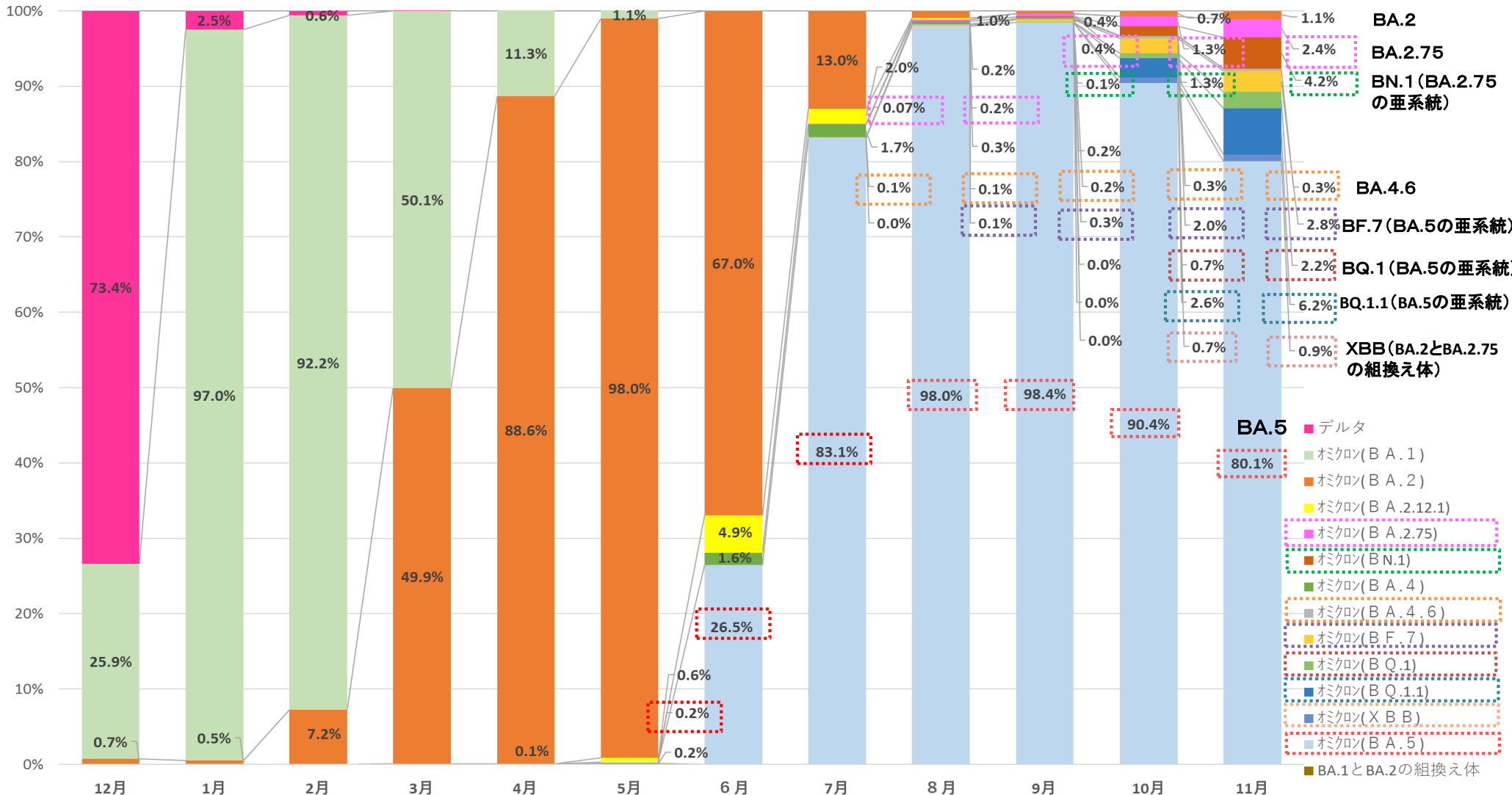
➤ 重症患者数は、11月29日時点で18人となった。



(注) 入院患者数のうち、人工呼吸器管理（ECMOを含む）が必要な患者数を計上

ゲノム解析結果の推移 (月別)

(令和4年11月24日12時時点)



※ 都内検体の、過去1年間に報告を受けた、ゲノム解析の実績

※ 追加の報告により、更新する可能性あり

※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。

※ 全数届出の見直しに伴い、9/27以降の報告分については、都内医療機関等の検体に対する解析結果の積み上げとする。

ゲノム解析結果について（月別内訳）

（令和4年11月24日12時時点）

名称	12月	令和4年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
デルタ株	102	260	21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
オミクロン株（BA.1）	36	10,115	3,158	2,136	565	53	1	1	0	0	0	0	
BA.2系統	オミクロン株（BA.2）	1	54	248	2,127	4,427	4,911	2,893	4,558	214	68	78	25
	オミクロン株（BA.2.12.1）	0	0	0	0	1	29	213	693	49	7	0	0
BA.2.75系統	オミクロン株（BA.2.75）	0	0	0	0	0	0	24	45	70	(+11) 139	(+56) 56	
	オミクロン株（BN.1）	0	0	0	0	0	0	0	0	11	(+8) 139	(+98) 98	
BA.4系統	オミクロン株（BA.4）	0	0	0	0	0	70	601	75	40	2	0	
	オミクロン株（BA.4.6）	0	0	0	0	0	0	23	32	37	35	7	
BA.5系統	オミクロン株（BA.5）	0	0	0	0	8	1,144	29,135	21,587	19,044	9,688	1,859	
	オミクロン株（BF.7）	0	0	0	0	0	0	10	30	56	211	64	
	オミクロン株（BQ.1）	0	0	0	0	0	0	0	0	5	70	50	
	オミクロン株（BQ.1.1）	0	0	0	0	0	0	0	0	5	(+26) 276	(+143) 143	
BA.1とBA.2の組換え体	0	0	0	2	4	8	0	0	0	0	0	0	
BA.2とBA.2.75の組換え体（XBB）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	(+1) 77	(+20) 20	
計	139	10,429	3,427	4,266	4,997	5,009	4,321	35,045	22,032	19,344	10,715	2,322	

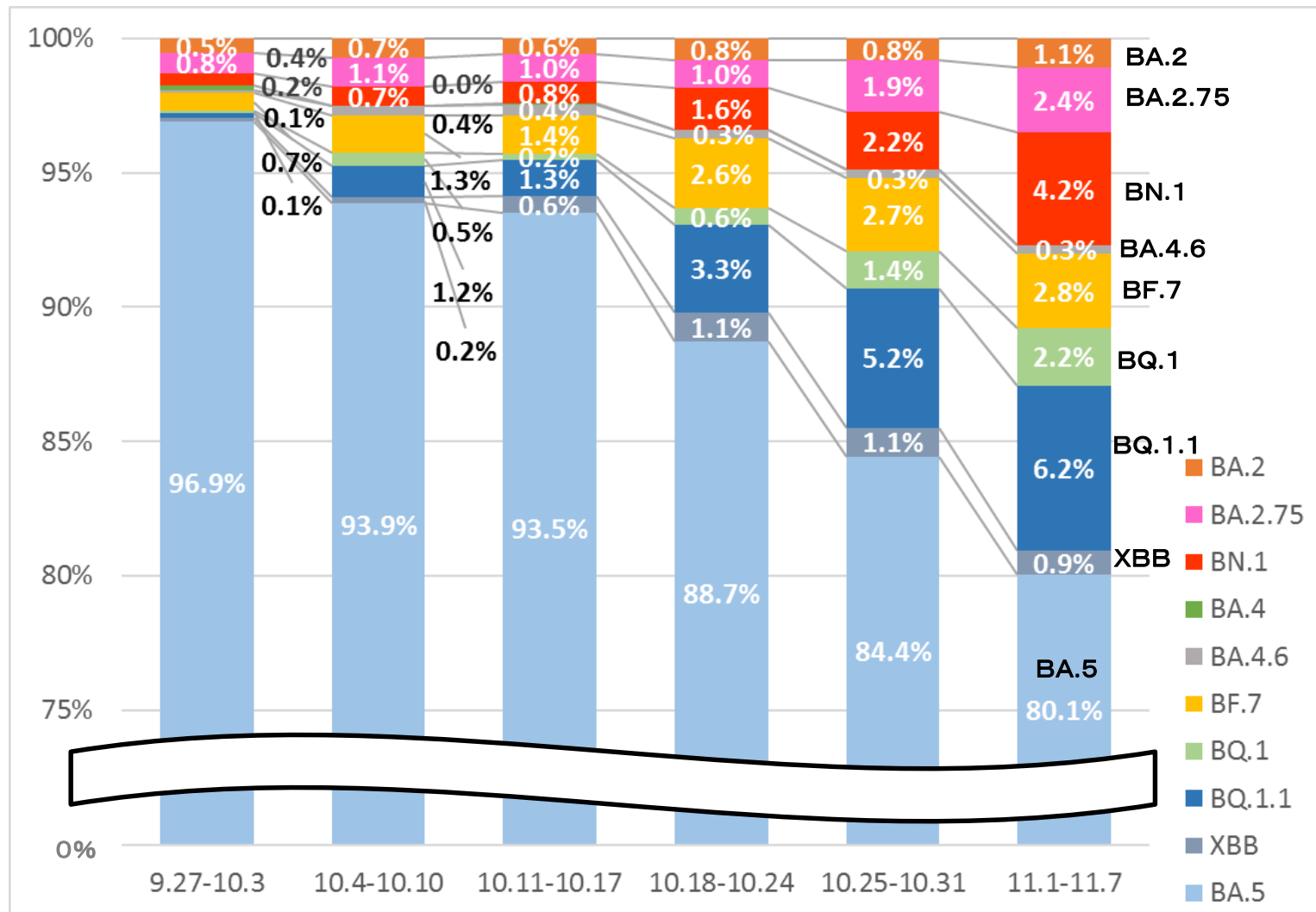
新規陽性者数（報告日別）	905	194,563	416,171	256,738	188,021	101,664	58,556	567,728	757,621	244,023	100,143	—
実施割合	15.4%	5.4%	0.8%	1.7%	2.7%	4.9%	7.4%	6.2%	2.9%	7.9%	10.7%	—

- ※ 都内検体の、過去1年間に報告を受けた、ゲノム解析の実績
- ※ その他は国立感染症研究所や民間検査機関
- ※ 追加の報告により、更新する可能性あり
- ※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。
- ※ 全数届出の見直しに伴い、9/27以降の報告分については、都内医療機関等の検体に対する解析結果の積み上げとする。

全体に占めるBQ.1.1の割合	—	—	—	0.0%	2.6%	6.2%
全体に占めるBA.5の割合	26.5%	83.1%	98.0%	98.4%	90.4%	80.1%

ゲノム解析結果の推移（週別）

（令和4年11月24日12時時点）



※ 都内検体の、過去6週に報告を受けた、ゲノム解析の実績

※ 追加の報告により、更新する可能性あり

※ BA.2とBA.2.12.1とBA.2.75とBN.1は別々に計上。BA.4とBA.4.6は別々に計上。BA.5とBF.7とBQ.1とBQ.1.1は別々に計上。

※ 全数届出の見直しに伴い、9/27以降の報告分については、都内医療機関等の検体に対する解析結果の積み上げとする。

「B N.1 系統」に対応した変異株P C R検査の実施

- ✓ 感染の主体はB A.5 系統ではあるものの、「B A.2.7 5 系統」の亜系統である「B N.1 系統」の割合が、都におけるゲノム解析で増加しており、今後の発生動向に注視が必要
- ✓ 「B N.1 系統」は、アメリカにおいて緩やかに増加中
4.3% (11/6~11/12) ⇒ 5.1% (11/13~11/19) ※ 出典: CDCホームページ 11/21最終閲覧
- ✓ 感染性や重症度については不明

- 都健康安全研究センターにおいて、「B N.1 系統」に特徴的な変異である、『R 3 4 6 T』に着目した変異株P C R検査を実施
- 都内の「B N.1 系統」の発生状況をいち早く把握

検査方法

- ✓ これまで実施している「B A.2.7 5 系統」の亜系統に対応した変異株PCR検査の組み合わせにより、「B N.1 系統」疑いを判別
- ✓ 「B A.2.7 5 系統」疑いに、『R346T』の変異があり、『Q183E』の変異がない場合
⇒ 「B N.1 系統」疑い
- ※ 「B A.2.7 5 系統」疑いに、『R346T』『Q183E』の変異がある場合
⇒ 「X B B 系統」疑い (従前より実施)

経過日数
1日

PCR検査（コロナ陽性が判明）

変異株PCR検査（迅速かつ幅広く特異な変異の有無を確認）

健安研独自の変異株PCR検査

- ✓ 「BA.2.75系統」疑いに、『R346T』の変異があり、『Q183E』の変異がない場合 ⇒ 「BN.1系統」疑い
- ※ 「BA.2.75系統」疑いに、『R346T』『Q183E』の変異がある場合 ⇒ 「XBB系統」疑い（従前より実施）
- ✓ その他の分類については、以下の表のとおり

1日程度

	オミクロン								
	BA.2	BA.2.75	BN.1	XBB	BA.4	BA.4.6	BA.5	BF.7	BQ.1.1
主な変異	G339D	N460K G339H	R346T N460K G339H	R346T N460K G339H	P151S G339D L452R	R346T P151S G339D L452R	D3N G339D L452R	R346T D3N G339D L452R	R346T D3N K444T N460K G339D L452R
			Q183E						

7日程度

ゲノム解析（詳細の遺伝子解析を行い変異を把握）（※）
⇒オミクロン株の系統（BN.1系統など）を確定

※ゲノム解析は、ウイルス量が一定以上必要

健安研におけるオミクロン株亜系統に対応した変異株PCR検査実施状況

(令和4年11月24日12時時点)

	合計数	3.28 まで	3.29- 4.4	4.5- 4.11	4.12- 4.18	4.19- 4.25	4.26- 5.2	5.3- 5.9	5.10- 5.16	5.17- 5.23	5.24- 5.30	5.31- 6.6	6.7- 6.13	6.14- 6.20	6.21- 6.27	6.28- 7.4	7.5- 7.11	7.12- 7.18	7.19- 7.25	7.26- 8.1	8.2- 8.8	8.9- 8.15	8.16- 8.22	8.23- 8.29	8.30- 9.5	9.6- 9.12	9.13- 9.19	9.20- 9.26	9.27- 10.3	10.4- 10.10	10.11- 10.17	10.18- 10.24	10.25- 10.31	11.1- 11.7	11.8 11.14	
変異株PCR検査実施数	19834	4975	1206	1027	801	701	446	369	472	396	256	205	172	220	322	398	407	678	455	459	574	411	404	493	629	602	440	449	294	174	274	266	294	293	272	
オミクロン株疑い	17543	4827	1193	959	764	683	438	359	446	339	247	200	169	219	308	382	355	658	372	326	409	311	259	378	424	389	314	316	219	125	209	204	250	248	244	
B A.1疑い	3371	2811	278	143	81	33	11	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B A.2疑い	7921	2016	915	816	683	650	427	352	439	338	243	176	139	147	178	139	81	100	23	13	13	8	3	3	3	1	2	3	1	0	1	1	0	7	0	
B A.2.12.1疑い	54												1	2	1	7	14	14	7	5	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B A.2.75疑い	57																		0	1	0	0	1	0	0	2	0	1	4	1	12	4	4	7	20	
B A.4疑い	82									0	0	0	0	3	13	13	4	9	5	5	7	2	3	0	2	2	1	2	2	0	2	1	4	2	0	
BA.4.6疑い	0																												0	0	0	0	0	0	0	
B A.5疑い	5926									0	2	23	23	55	103	223	265	548	343	308	387	300	253	375	419	384	311	310	210	120	184	186	215	202	177	
B F.7疑い	91																												2	4	10	7	20	18	30	
B Q.1.1疑い	40																															5	7	12	16	
XBB疑い	1																															0	0	0	1	
判定不能	2290	147	13	68	37	18	8	10	26	57	9	5	3	1	14	16	52	20	83	133	165	100	145	115	205	213	126	133	75	49	65	62	44	45	28	

構成割合 (判定不能除く)

		3.28 まで	3.29- 4.4	4.5- 4.11	4.12- 4.18	4.19- 4.25	4.26- 5.2	5.3- 5.9	5.10- 5.16	5.17- 5.23	5.24- 5.30	5.31- 6.6	6.7- 6.13	6.14- 6.20	6.21- 6.27	6.28- 7.4	7.5- 7.11	7.12- 7.18	7.19- 7.25	7.26- 8.1	8.2- 8.8	8.9- 8.15	8.16- 8.22	8.23- 8.29	8.30- 9.5	9.6- 9.12	9.13- 9.19	9.20- 9.26	9.27- 10.3	10.4- 10.10	10.11- 10.17	10.18- 10.24	10.25- 10.31	11.1- 11.7	11.8 11.14
B A.2疑い	-	76.7%	85.1%	89.4%	95.2%	97.5%	98.1%	98.4%	99.7%	98.4%	88.0%	82.2%	67.1%	57.8%	36.4%	22.8%	15.2%	6.2%	4.0%	3.2%	2.6%	1.2%	0.8%	0.7%	0.3%	0.6%	0.9%	0.5%	0%	0.5%	0.5%	0%	2.8%	0%	
B A.2.12.1疑い	-								0.3%	0.8%	0.5%	4.1%	6.4%	4.5%	1.8%	1.4%	0.2%	0%	0%	0.5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
B A.2.75疑い	-																	0%	0.3%	0%	0%	0.3%	0%	0%	0.5%	0%	0.3%	1.8%	0.8%	5.7%	2.0%	1.6%	2.8%	8.2%	
B A.4疑い	-								0%	0%	0%	0%	1.4%	4.2%	3.4%	1.1%	1.4%	1.3%	1.5%	1.7%	0.6%	1.2%	0%	0.5%	0.5%	0.3%	0.6%	0.9%	0%	1.0%	0.5%	1.6%	0.8%	0%	
BA.4.6疑い	-																											0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
B A.5疑い	-								0%	0.8%	11.5%	13.6%	25.1%	33.4%	58.4%	74.6%	83.3%	92.2%	94.5%	94.6%	96.5%	97.7%	99.2%	98.8%	98.7%	99.0%	98.1%	95.9%	96.0%	88.0%	91.2%	86.0%	81.5%	72.5%	
B F.7疑い	-																												0.9%	3.2%	4.8%	3.4%	8.0%	7.3%	12.3%
B Q.1.1疑い	-																															2.5%	2.8%	4.8%	6.6%
XBB疑い	-																															0%	0%	0%	0.4%

- ※ 健安研の変異株PCR検査実績(民間検査機関の検体を遡及して、健安研においてB A.2.1 2.1系統やB A.5系統等のオミクロン株亜系統に対応した変異株PCR検査を実施した件数を含む)。なお、「3.28まで」の検査結果に、デルタ株疑い1件があるため、検査実施数と結果の件数が合致しない。
- ※ 行政検査による検体を対象に、健安研において変異株PCR検査を実施
- ※ B A.2.75疑いは7月12日以降、B A.4.6疑いとBF.7疑いは10月11日以降、BQ.1.1疑いとXBB疑いは10月28日以降に受け付けた検体について、改めて変異株PCR検査を実施

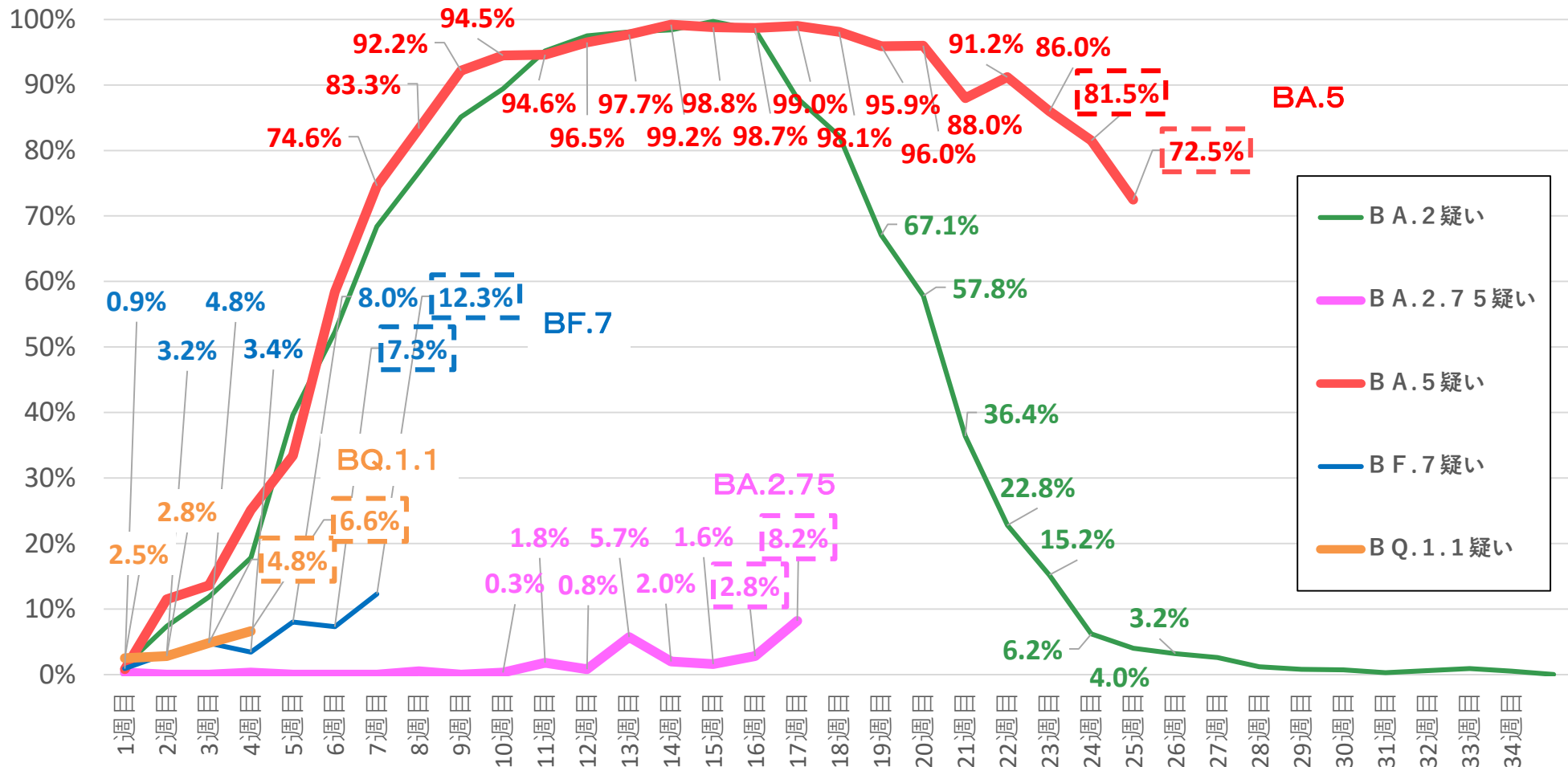
【参考】モニタリング検査(戦略的検査) 累計

検査数	B A.1疑い	B A.2疑い	B A.2.12.1疑い	BA.2.75	XBB疑い	B A.4疑い	B A.4.6疑い	B A.5疑い	BQ.1.1疑い	判定不能
2,396	0	302	32	20	0	11	1	815	12	1,203

※モニタリング検査(戦略的検査)による検体を対象に、健安研において変異株PCR検査を実施

健安研における変異株PCR検査によるオミクロン株亜系統の割合（推移）

（令和4年11月24日12時時点）



- ※ BA.2系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.2.8-2.14の週とする。
- ※ BA.2.75系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.7.19-7.25の週とする。
- ※ BA.5系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.5.24-5.30の週とする。（19週目以降はBF.7疑いと、22週目以降はBQ.1.1疑いと別計上）
- ※ BF.7系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.9.27-10.3の週とする。
- ※ BQ.1.1系統疑いの起算点は、健安研におけるスクリーニング検査で初めて確認された2022.10.18-10.24の週とする。
- ※ 割合は判定不能を除いて算出
- ※ 行政検査による検体を対象とする。